

05

INTERVIEW

▶ ガンダムの複合エンターテインメント施設で 新たなファン層を拡大

幅広いタイプ・世代のファンとつながる場

2022年4月、「三井ショッピングパークららぽーと福岡」内に、世界初となるガンダム複合エンターテインメント施設「ガンダムパーク福岡」をオープンしました。ガンダムの様々な情報発信やグッズを取り扱うショップエリア、ガンダムとコラボレーションした体感型アクティビティが楽しめるスポーツエンターテインメントエリア、クレーンゲームなどが楽しめるアミューズメントエリアの3つのエリアで構成され、幅広い世代のファンに楽しんでいただける施設となっています。

運営面では、BANDAI SPIRITSと、(株)バンダイナムコアミューズメントの共同運営の形を取っています。ガンブラ総合施設「THE GUNDAM BASE」の運営などを手掛けるBANDAI SPIRITSは、IP商品のブランディングに幅広い知見を有します。アミューズメント施設「namco」の運営などを行うバンダイナムコアミューズメントは、ファミリーをターゲットにした施設開発だけではなく、熱量の高い顧客体験の創出を得意とします。企画段階からガンダムを軸に両社が連動した今回の取り組みは、それぞれが異なる領域のノウハウから刺激を受け、相互理解を深めていく良い機会となりました。

新たなガンダムの複合エンターテインメント施設
ガンダムパーク福岡

IP軸戦略の新たな可能性

ショッピングパーク内という恵まれた立地条件、またエントランスに設置された12分の1サイズの立像「v(ニュー)ガンダム」と「サザビー」も注目を集め、施設には親子連れなど、多くのお客様が来場されます。大型モニターでの映像上映やアミューズメント機器をはじめ、アクティビティに夢中になり、ガンダムの世界観に没入しているうちに、いつしかその奥深さに気づき、深掘りしたくなる——お客様からファンへとつながっていただくビジネスモデルの構築につながっています。

福岡は2019年に「THE GUNDAM BASE FUKUOKA」をオープンし、様々なガンダムのプロモーション施策を展開するなど、ガンダムの一大名所とも言える場所です。アジアの玄関口だけに海外からのお客様も多く、幅広いファンの皆様から直接いただける声は事業戦略上、重要な意味を持ちます。

ガンダムというIPを軸に展開した今回の取り組みは、ファンと直接つながる新たな可能性を見せてくれました。これをモデルケースとし、よりワールドワイドに、ALL BANDAI NAMCOで、IP価値の最大化を追求していきます。



YASUFUMI YAMASHITA

山下 泰史 (左)

株式会社BANDAI SPIRITS
ホビーディビジョン
グローバルビジネス部 マネージャー

DAIGO SAWA

澤 大悟 (右)

株式会社バンダイナムコアミューズメント
エクスペリエンス事業部 マネージャー

ガンダム、ガンブラが成長していくきっかけとなる事業の新境地を、ファンに一番近い場所でファンとともに切り拓いていきます。 山下 泰史

ワールドワイドで幅広い世代のファンが楽しめる場を、ALL BANDAI NAMCOでつくり上げていきます。 澤 大悟